

砺介組監第6号

令和2年7月22日

砺波地方介護保険組合

理事長 夏野 修 様

砺波地方介護保険組合

監査委員 川原 国昭

監査委員 水口 秀治

### 令和元年度一般会計・特別会計決算審査意見書の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された令和元年度砺波地方介護保険組一般会計、特別会計歳入歳出決算並びに基金運用状況を審査した結果、次のとおり意見書を提出します。

令和元年度

## 砺波地方介護保険組合

- ・一般会計
- ・介護保険事業特別会計
- ・養護老人ホーム楽寿荘事業特別会計

歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書

砺波地方介護保険組合監査委員



## 目 次

I	審査の対象	1
II	審査の期日	1
III	審査の方法	1
IV	審査の結果及び意見	1
V	決算の概要	3
VI	一般会計	4
VII	介護保険事業特別会計	6
VIII	養護老人ホーム楽寿荘事業特別会計	13
IX	基金の運用状況	17



# 令和元年度砺波地方介護保険組合各会計 歳入歳出決算及び基金運用状況審査意見書

## I 審査の対象

令和元年度砺波地方介護保険組合一般会計歳入歳出決算

令和元年度砺波地方介護保険組合介護保険事業特別会計歳入歳出決算

令和元年度砺波地方介護保険組合養護老人ホーム楽寿荘事業特別会計歳入歳出決算

令和元年度砺波地方介護保険組合介護給付費準備基金運用状況

令和元年度砺波地方介護保険組合養護老人ホーム楽寿荘財政調整基金運用状況

## II 審査の期日

令和2年7月22日

## III 審査の方法

決算審査は、令和2年7月3日付けで理事長から審査に付された決算書等に基づき、組合議会で議決された科目によって適正に作成されているか否かを確認、歳入歳出簿と計数照合を行うとともに、証書類並びに歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書、財産に関する調書及び基金運用状況に関する調書について、関係職員の説明を求めるとともに、すでに実施した例月出納検査の状況をもとにして審査を行った。

## IV 審査の結果及び意見

審査に付された各会計歳入歳出決算書及び付属調書並びに基金運用状況に関する調書は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、かつ各決算計数は関係諸帳簿と符合して正確であることを認めた。

また、予算執行及び事務処理全般についても適正に処理されていることを認めた。

はじめに、一般会計及び介護保険事業特別会計については、制度創設以来20年が経過し、令和元年度は第7期介護保険事業計画（計画年度：平成30～令和2年度）の2年目として介護予防事業や地域密着型サービスの推進等地域ケア体制の充実を図るとともに、介護サービス事業者の量と質の確保・向上に対し、構成市と連携しながら事業展開に取り組んでいる。

一般会計について、令和元年度決算では、実質収支は297万1千円の黒字となったが、前年度繰越額を差し引いた単年度収支は909万5千円の赤字となった。

次に、介護保険事業特別会計について、令和元年度決算では、第1号被保険者は増加したものの、低所得者層の保険料軽減の拡大強化により保険料収入は減少した。一方、受給者の増加、消費税率のアップに伴う介護報酬の改定、療養病床から介護医療院への転換による療養床の増等により、地域支援事業を含めた介護給付費が増大したこと等により、実質収支は2億3,169万7千円の黒字となったが、単年度収支は5,463万8千円の赤字となった。

今後も、高齢化の進展及び介護認定者数の増加に伴い、保険給付費の増大が予想されるため、高齢社会の安心を支える制度として、構成3市とも連携を取りながら安定した制度運営

に努められたい。

保険料については、第1号被保険者は増加したものの、低所得者層の保険料軽減の拡大強化により、令和元年度の保険料収入済額は33億3,864万7千円で前年度対比99.3%、2,276万6千円の減となっている。収納率は99.0%となり、実収入未済額は2,305万2千円で前年度対比90.5%、241万1千円の減、不納欠損額は1,041万7千円で前年度対比90.9%、103万8千円の減となっている。

負担公平の原則からも、「時効」を意識した計画的な臨戸徴収・電話催告の実施、65歳到達時における口座振替による納付の推進など、収納率の向上に一層努められたい。

次に、養護老人ホーム楽寿荘の入所状況については、年間措置定員600名に対し措置実員559名で利用率93%であり前年度と比較して35名の減となり、措置費収入は、前年度に対し、30万8千円の減収となった。

受託事業については、年間利用者が82日となり、前年度対比10日の増となり、前年度に対し3万6千円の増となった。

養護老人ホーム楽寿荘は措置入所の老人福祉施設であり、入所者の確保は施設の努力とともに構成市の判断に大きく影響されることから、引き続き構成市と連携を密にしていくことが必要である。

介護給付費準備基金及び養護老人ホーム楽寿荘財政調整基金については、諸帳簿等関係書類と符合しており正確であった。

今後とも、健全財政を維持し効率的な運用に努め、高齢者が地域の中で安心・安全に生活していけるよう事業の充実を望むものである。

なお、決算の概要等は次のとおりである。

## V 決算の概要

### (1) 決算規模

令和元年度の一般会計と2特別会計を合わせた予算現額は、156億5,805万円であり、これに対する決算額は、

歳入 15,471,366,549円 (予算額に対する割合 98.8% (前年度 97.8%))  
 歳出 15,234,363,392円 (予算額に対する割合 97.3% (前年度 95.8%))  
 差引額 237,003,157円 の黒字となっている。

歳入歳出決算額について、前年度と比較すると、歳入で 3億1,527万3千円 (2.1%) 増加し、歳出で 3億8,308万4千円 (2.6%) 増加している。

#### <各会計別歳入歳出決算一覧表>

(単位：千円)

区 分	予算現額	歳入決算額	歳出決算額	形式収支
一 般 会 計	147,116	147,090	144,119	2,971
介 護 保 険 事 業 特 別 会 計	15,372,934	15,195,894	14,964,197	231,697
養護老人ホーム楽寿荘事業特別会計	138,000	128,382	126,047	2,335
合 計	15,658,050	15,471,366	15,234,363	237,003

### (2) 決算収支状況

本年度の一般会計と2特別会計を合わせた歳入総額から歳出総額を差引いた形式収支は、2億3,700万3千円の黒字となっている。また、単年度収支は、6,781万1千円の赤字となっている。

会計別にみると、一般会計は形式収支が 297万1千円の黒字となり、単年度収支は、909万5千円の赤字となっている。

次に、介護保険事業特別会計は形式収支が 2億3,169万7千円の黒字となり、単年度収支は 5,463万8千円の赤字となっている。

また、養護老人ホーム楽寿荘事業特別会計は、形式収支が 233万5千円の黒字となり、単年度収支は、407万8千円の赤字となっている。

#### <会計別決算収支状況>

(単位：千円)

区 分	歳入決算額 A	歳出決算額 B	差引額 (形式収支) C	翌年度に 繰越すべ き財源 D	実質収支 E (C-D)	前年度 繰越額 F	単年度収支 G (E-F)
一般会計	147,090	144,119	2,971	0	2,971	12,066	△ 9,095
介護保険事業 特別会計	15,195,894	14,964,197	231,697	0	231,697	286,335	△ 54,638
養護老人ホーム楽 寿荘事業特別会計	128,382	126,047	2,335	0	2,335	6,413	△ 4,078
合 計	15,471,366	15,234,363	237,003	0	237,003	304,814	△ 67,811



## VI 一 般 会 計

### (1) 歳 入

#### 第1款 分担金及び負担金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収 入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	135,000	135,000	135,000	0	0	0	100.0	100.0
30	135,000	135,000	135,000	0	0	0	100.0	100.0
比較増減	0	0	0	0	0	0		
対前年度比 (元/30)	100.0	100.0	100.0	—	—	—		

分担金及び負担金の収入済額は 1億3,500万円で、前年度と同額である。

#### 第2款 繰越金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収 入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	12,066	12,066	12,066	0	0	0	100.0	100.0
30	11,648	19,598	19,598	0	0	7,950	168.3	100.0
比較増減	418	△ 7,532	△ 7,532	0	0	△ 7,950		
対前年度比 (元/30)	103.6	61.6	61.6	—	—	—		

繰越金の収入済額は 1,206万6千円で、前年度に比べ 753万2千円減少している。

#### 第3款 諸収入

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収 入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	50	24	24	0	0	△ 26	48.0	100.0
30	50	29	29	0	0	△ 21	58.0	100.0
比較増減	0	△ 5	△ 5	0	0	△ 5		
対前年度比 (元/30)	100.0	82.8	82.8	—	—	—		

諸収入の収入済額は 2万4千円で、前年度に比べ 5千円減少している。

(2) 歳出

第1款 議会費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	575	399	0	0	0	176	69.4
30	575	462	0	0	0	113	80.3
比較増減	0	△ 63					
対前年度比 (元/30)	100.0	86.4					

議会費の支出済額は 39万9千円で、前年度に比べ 6万3千円減少している。

第2款 総務費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	146,531	143,720	0	0	0	2,811	98.1
30	145,313	141,299	0	0	0	4,014	97.2
比較増減	1,218	2,421					
対前年度比 (元/30)	100.8	101.7					

総務費の支出済額は 1億4,372万円で、前年度に比べ 242万1千円増加している。

支出済額の内訳は、次のとおりである。

総務管理費 143,667,468円 (前年度に比べ 2,421,641円 (1.7%) の増)

監査委員費 52,961円 (前年度に比べ 197円 (0.4%) の増)

第3款 諸支出金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	0	0	0	0	0	0	-
30	800	800	0	0	0	0	100.0
比較増減	△ 800	△ 800					
対前年度比 (元/30)	皆減	皆減					

第4款 予備費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	10	0	0	0	0	10	0.0
30	10	0	0	0	0	10	0.0
比較増減	0	0					
対前年度比 (元/30)	100.0	-					

予備費の充用はなかった。

## Ⅶ 介護保険事業特別会計

### (1) 歳入

#### 第1款 保険料

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算額に対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	3,342,756	3,371,255	3,338,647	10,417	22,191	△ 4,109	99.9	99.0
30	3,366,843	3,397,107	3,361,413	11,455	24,239	△ 5,430	99.8	98.9
比較増減	△ 24,087	△ 25,852	△ 22,766	△ 1,038	△ 2,048			
対前年度比(元/30)	99.3	99.2	99.3	90.9	91.6			

収入済額は 33億3,864万7千円で、前年度に比べ 2,276万6千円減少している。これは、低所得者層の保険料軽減拡大強化によるものである。

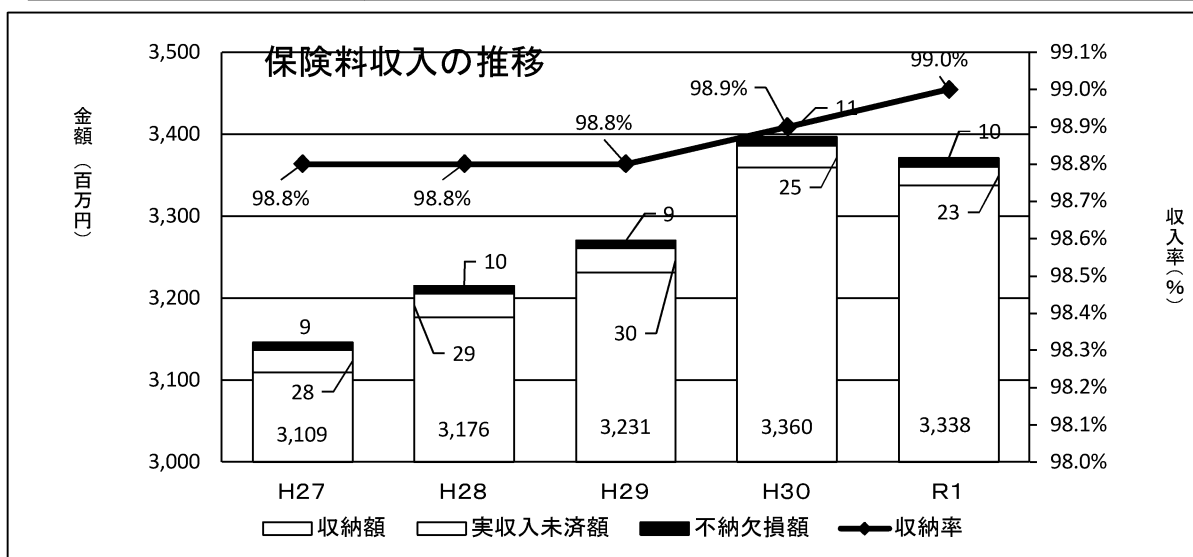
収入未済額は 2,219万1千円で、前年度に比べ 204万8千円減少し、また、不納欠損額は1,041万7千円で、103万8千円減少している。(収入済額には、過誤納還付未済額(特別徴収 826,600円、普通徴収 34,200円)が含まれている。)

保険料の収納状況及び前年度比較は、下記のとおりである。

#### <保険料収納状況及び前年度比較>

(単位：千円、%)

年度	区分	調定額	収納額	還付未済額	不納欠損額	実収入未済額	収納率
元	現年度分	特別徴収	3,171,695	3,171,695	827	0	100.0
		普通徴収	174,130	161,858	34	0	93.0
		小計	3,345,825	3,333,553	861	0	99.6
	滞納繰越分	25,430	4,233	0	10,417	10,780	16.6
	計	3,371,255	3,337,786	861	10,417	23,052	99.0
30	現年度分	特別徴収	3,192,609	3,192,609	1,153	0	100.0
		普通徴収	174,919	163,218	70	0	93.3
		小計	3,367,528	3,355,827	1,223	0	99.7
	滞納繰越分	29,579	4,363	0	11,455	13,761	14.8
	計	3,397,107	3,360,190	1,223	11,455	25,462	98.9
対前年度比(元/30)		99.2	99.3	70.4	90.9	90.5	



## 第2款 分担金及び負担金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	2,057,188	2,001,791	2,001,791	0	0	△ 55,397	97.3	100.0
30	1,978,472	1,891,556	1,891,556	0	0	△ 86,916	95.6	100.0
比較増減	78,716	110,235	110,235	0	0			
対前年度比 (元/30)	104.0	105.8	105.8	—	—			

分担金及び負担金の収入済額は 20億179万1千円で、前年度に比べ 1億1,023万5千円増加している。

これは、介護給付費負担金が 6,749万7千円、地域支援事業負担金が 87万7千円、低所得者保険料軽減負担金が 4,186万1千円がそれぞれ増加したことによる。

収入済額の内訳は、次のとおりである。

総務費分担金	120,000,000円	(前年度と同額)
介護給付費負担金	1,739,065,404円	(前年度に比べ 67,497,370円 (4.0%) の増)
地域支援事業負担金	91,422,000円	(前年度に比べ 877,000円 (1.0%) の増)
低所得者保険料軽減負担金	51,303,300円	(前年度に比べ 41,860,700円 (443.3%) の増)

## 第3款 使用料及び手数料

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	10	5	5	0	0	△ 5	50.0	100.0
30	10	11	11	0	0	1	110.0	100.0
比較増減	0	△ 6	△ 6	0	0			
対前年度比 (元/30)	100.0	45.5	45.5	—	—			

使用料及び手数料の収入済額は 5千円で、前年度に比べ 6千円減少している。

## 第4款 国庫支出金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	3,505,169	3,443,508	3,443,508	0	0	△ 61,661	98.2	100.0
30	3,443,039	3,399,887	3,399,887	0	0	△ 43,152	98.7	100.0
比較増減	62,130	43,621	43,621	0	0			
対前年度比 (元/30)	101.8	101.3	101.3	—	—			

国庫支出金の収入済額は 34億4,350万8千円で、前年度に比べ 4,362万1千円増加している。

これは、介護給付費負担金が 5,167万5千円、地域支援事業交付金が 144万3千円増となったが、調整交付金が 348万5千円、介護保険事業費補助金が 374万2千円、保険者機能強化推進交付金が 227万円、それぞれ減少したことによる。

収入済額の内訳は、次のとおりである。

介護給付費負担金	2,574,058,000円	(前年度に比べ 51,674,423円 (2.0%) の増)
調整交付金	660,607,000円	(前年度に比べ 3,485,000円 (0.5%) の減)
地域支援事業交付金	182,524,737円	(前年度に比べ 1,443,039円 (0.8%) の増)
介護保険事業費補助金	2,974,000円	(前年度に比べ 3,742,000円 (55.7%) の減)
保険者機能強化推進交付金	23,344,000円	(前年度に比べ 2,270,000円 (8.9%) の減)

第5款 支払基金交付金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	3,965,569	3,914,184	3,914,184	0	0	△ 51,385	98.7	100.0
30	3,887,877	3,709,742	3,709,742	0	0	△ 178,135	95.4	100.0
比較増減	77,692	204,442	204,442	0	0			
対前年度比 (元/30)	102.0	105.5	105.5	—	—			

支払基金交付金の収入済額は 39億1,418万4千円で、前年度に比べ 2億444万2千円増加している。  
これは、介護給付費交付金が 1億8,030万1千円、地域支援事業支援交付金が 2,414万1千円増加したことによる。

収入済額の内訳は、次のとおりである。

介護給付費交付金 3,787,808,432円 (前年度に比べ 180,301,432円 ( 5.0%) の増)  
地域支援事業支援交付金 126,375,351円 (前年度に比べ 24,140,461円 ( 23.6%) の増)

第6款 県支出金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	2,177,478	2,135,931	2,135,931	0	0	△ 41,547	98.1	100.0
30	2,132,628	2,059,833	2,059,833	0	0	△ 72,795	96.6	100.0
比較増減	44,850	76,098	76,098	0	0			
対前年度比 (元/30)	102.1	103.7	103.7	—	—			

県支出金の収入済額は 21億3,593万1千円で、前年度に比べ 7,609万8千円増加している。  
これは、介護給付費負担金 7,463万9千円、地域支援事業交付金 145万9千円それぞれ増加したことによる。

収入済額の内訳は、次のとおりである。

介護給付費負担金 2,044,509,000円 (前年度に比べ 74,639,000円 ( 3.8%) の増)  
地域支援事業交付金 91,421,794円 (前年度に比べ 1,458,998円 ( 1.6%) の増)

第7款 財産収入

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	110	18	18	0	0	△ 92	16.4	100.0
30	385	30	30	0	0	△ 355	7.8	100.0
比較増減	△ 275	△ 12	△ 12	0	0			
対前年度比 (元/30)	28.6	60.0	60.0	—	—			

財産収入の収入済額は 1万8千円で、前年度に比べ 1万2千円減少している。

第8款 繰入金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	63,297	63,297	63,297	0	0	0	100.0	100.0
30	0	0	0	0	0	0	—	—
比較増減	63,297	63,297	63,297	0	0			
対前年度比 (元/30)	皆増	皆増	皆増	—	—			

介護給付費準備基金から 6,329万7千円を繰入れ、前年度に比べ皆増となっている。

第9款 繰越金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	261,025	286,335	286,335	0	0	25,310	109.7	100.0
30	405,692	431,027	431,027	0	0	25,335	106.2	100.0
比較増減	△ 144,667	△ 144,692	△ 144,692	0	0			
対前年度比 (元/30)	64.3	66.4	66.4	—	—			

繰越金の収入済額は 2億8,633万5千円で、前年度に比べ 1億4,469万2千円減少している。

第10款 諸収入

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	322	12,178	12,178	0	0	11,856	3,782.0	100.0
30	324	16,167	16,167	0	0	15,843	4,989.8	100.0
比較増減	△ 2	△ 3,989	△ 3,989	0	0			
対前年度比 (元/30)	99.4	75.3	75.3	—	—			

諸収入の収入済額は 1,217万8千円で、前年度に比べ 398万9千円減少している。

これは、第1号被保険者延滞金が 7万5千円、第三者納付金が 240万7千円増加したが、雑入が 647万1千円減少したことによる。

収入済額の内訳は、次のとおりである。

第1号被保険者延滞金	170,900円	(前年度に比べ 75,200円 ( 78.6%) の増)
第三者納付金	6,534,818円	(前年度に比べ 2,406,799円 ( 58.3%) の増)
雑入	5,471,727円	(前年度に比べ 6,471,602円 ( 54.2%) の減)

## (2) 歳出

## 第1款 総務費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	143,383	121,557	0	0	0	21,826	84.8
30	153,361	133,583	0	0	0	19,778	87.1
比較増減	△ 9,978	△ 12,026					
対前年度比 (元/30)	93.5	91.0					

総務費の支出済額は 1億2,155万7千円で、前年度に比べ 1,202万6千円減少している。

これは、徴収費が 10万9千円増加したものの、総務管理費が 855万円、介護認定費が 310万円、趣旨普及費が 45万2千円、計画策定費が 3万3千円それぞれ減少したことによる。

支出済額の内訳は、次のとおりである。

総務管理費	18,419,012円	(前年度に比べ	8,549,882円 (31.7%)	の減)
徴収費	5,990,261円	(前年度に比べ	109,552円 (1.9%)	の増)
介護認定費	95,571,972円	(前年度に比べ	3,100,310円 (3.1%)	の減)
趣旨普及費	1,453,590円	(前年度に比べ	451,526円 (23.7%)	の減)
計画策定費	122,535円	(前年度に比べ	33,465円 (21.5%)	の減)

## 第2款 保険給付費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	14,328,286	13,968,245	0	0	0	360,041	97.5
30	14,032,732	13,455,259	0	0	0	577,473	95.9
比較増減	295,554	512,986					
対前年度比 (元/30)	102.1	103.8					

保険給付費の支出済額は 139億6,824万5千円で、前年度に比べ 5億1,298万6千円増加している。

これは、介護・予防サービス等諸費 4億9,479万7千円、高額介護サービス等費が 1,688万7千円、高額医療合算介護サービス等費が 468万5千円、その他諸費 30万3千円それぞれ増加し、特定入所者介護サービス費 368万6千円減少したことによる。

支出済額の内訳は、次のとおりである。

介護・予防サービス等諸費	13,353,150,552円	(前年度に比べ	494,796,770円 (3.8%)	の増)
高額介護サービス等費	223,465,775円	(前年度に比べ	16,887,211円 (8.2%)	の増)
高額医療合算介護サービス等費	28,805,077円	(前年度に比べ	4,684,705円 (19.4%)	の増)
特定入所者介護サービス等費	349,369,996円	(前年度に比べ	3,686,613円 (1.0%)	の減)
その他諸費	13,453,020円	(前年度に比べ	303,100円 (2.3%)	の増)

## 第3款 地域支援事業費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 遞次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	618,595	598,889	0	0	0	19,706	96.8
30	618,288	591,735	0	0	0	26,553	95.7
比較増減	307	7,154					
対前年度比(元/30)	100.0	101.2					

地域支援事業費の支出済額は5億9,888万9千円で、前年度に比べ715万4千円増加している。

## 第4款 基金積立金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 遞次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	135,006	134,914	0	0	0	92	99.9
30	104,253	103,898	0	0	0	355	99.7
比較増減	30,753	31,016					
対前年度比(元/30)	129.5	129.9					

基金積立金の支出済額は1億3,491万4千円で、前年度に比べ3,101万6千円増加している。

支出済額は、その全額を介護給付費準備基金へ積み立てた。

## 第5款 公債費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 遞次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	500	0	0	0	0	500	0.0
30	500	0	0	0	0	500	0.0
比較増減	0	0					
対前年度比(元/30)	100.0	—					

公債費の支出はなかった。



## 第6款 諸支出金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	129,867	128,295	0	0	0	1,572	98.8
30	301,136	298,856	0	0	0	2,280	99.2
比較増減	△ 171,269	△ 170,561					
対前年度比 (元/30)	43.1	42.9					

諸支出金の支出済額は1億2,829万5千円で、前年度に比べ1億7,056万1千円減少している。

これは、第1号被保険者保険料還付金が5万7千円増加し、第1号被保険者還付加算金が3千円、償還金が1億7,061万5千円それぞれ減少したことによる。

支出済額の内訳は、次のとおりである。

第1号被保険者保険料還付金	1,437,000円	(前年度に比べ 57,000円 (4.1%) の増)
第1号被保険者還付加算金	0円	(前年度に比べ 2,800円 の皆減)
償還金	126,858,321円	(前年度に比べ 170,614,495円 (57.4%) の減)

## 第7款 予備費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	5,000	0	0	0	0	5,000	0.0
30	5,000	0	0	0	0	5,000	0.0
比較増減	0	0					
対前年度比 (元/30)	100.0	—					

予備費について、充用はなかった。

## 第8款 保健福祉事業費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	12,297	12,297	0	0	0	0	100.0
30	—	—	—	—	—	—	—
比較増減	12,297	12,297					
対前年度比 (元/30)	皆増	皆増					

保健福祉事業費の支出済額は1,229万7千円であった。

## VIII 養護老人ホーム楽寿荘事業特別会計

### (1) 歳入

#### 第1款 分担金及び負担金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算額に対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	121,140	113,766	113,766	0	0	△ 7,374	93.9	100.0
30	115,236	114,074	114,074	0	0	△ 1,162	99.0	100.0
比較増減	5,904	△ 308	△ 308	0	0			
対前年度比 (元/30)	105.1	99.7	99.7	-	-			

収入済額は1億1,376万6千円で、前年に比べ30万8千円減少した。

分担金及び負担金の収納状況及び前年度比較は、下記のとおりである。

措置費負担金 113,765,954円 (前年度に比べ 307,891円(0.3%)の減)

#### 第2款 財産収入

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算額に対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	5	1	1	0	0	△ 4	20.0	100.0
30	50	3	3	0	0	△ 47	6.0	100.0
比較増減	△ 45	△ 2	△ 2	0	0			
対前年度比 (元/30)	10.0	33.3	33.3	-	-			

財産収入の収入済額は1千円で、前年度に比べ2千円減少している。

#### 第3款 寄附金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算額に対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	10	99	99	0	0	89	990.0	100.0
30	10	135	135	0	0	125	1,350.0	100.0
比較増減	0	△ 36	△ 36	0	0			
対前年度比 (元/30)	100.0	73.3	73.3	-	-			

寄附金の収入済額は9万9千円で、前年度に比べ3万6千円減少している。

第4款 繰入金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	14,836	7,000	7,000	0	0	△ 7,836	47.2	100.0
30	9,191	7,295	7,295	0	0	△ 1,896	79.4	100.0
比較増減	5,645	△ 295	△ 295	0	0			
対前年度比 (元/30)	161.4	96.0	96.0	-	-			

財政調整基金から700万円を繰り入れている。

第5款 繰越金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	1,000	6,413	6,413	0	0	5,413	641.3	100.0
30	9,364	9,365	9,365	0	0	1	100.0	100.0
比較増減	△ 8,364	△ 2,952	△ 2,952	0	0			
対前年度比 (元/30)	10.7	68.5	68.5	-	-			

繰越金の収入済額は 641万3千円で、前年度に比べ 295万2千円減少している。

第6款 諸収入

(単位：千円、%)

年度	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算額に 対する増減	収入割合	
							対予算	対調定
元	1,009	1,103	1,103	0	0	94	109.3	100.0
30	1,323	928	928	0	0	△ 395	70.1	100.0
比較増減	△ 314	175	175	0	0			
対前年度比 (元/30)	76.3	118.9	118.9	-	-			

諸収入の収入済額は 110万3千円で、前年度に比べ 17万5千円増加している。

収入済額の内訳は、次のとおりである。

受託事業収入            318,524円 (前年度に比べ    36,792円 ( 13.1%) の増)  
雑入                        784,962円 (前年度に比べ    138,266円 ( 21.4%) の増)

## (2) 歳出

## 第1款 総務費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	48	36	0	0	0	12	75.0
30	48	12	0	0	0	36	25.0
比較増減	0	24					
対前年度比(元/30)	100.0	300.0					

総務費の支出済額は 36千円で、前年度に比べ24千円増加している。

## 第2款 老人福祉費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	137,837	126,010	0	0	0	11,827	91.4
30	134,966	125,372	0	0	0	9,594	92.9
比較増減	2,871	638					
対前年度比(元/30)	102.1	100.5					

老人福祉費の支出済額は 1億2,601万円で、前年度に比べ 63万8千円増加している。

## 第3款 基金積立金

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	5	1	0	0	0	4	20.0
30	50	3	0	0	0	47	6.0
比較増減	△ 45	△ 2					
対前年度比(元/30)	10.0	33.3					

基金積立金の支出済額は 1千円で、前年度に比べ 2千円減少している。

## 第4款 公債費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	10	0	0	0	0	10	0.0
30	10	0	0	0	0	10	0.0
比較増減	0	0					
対前年度比(元/30)	100.0	-					

公債費の支出はなかった。

第5款 予備費

(単位：千円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額			不用額	執行率
			継続費 通次繰越	繰越明許費	事故繰越		
元	100	0	0	0	0	100	0.0
30	100	0	0	0	0	100	0.0
比較増減	0	0					
対前年度比（元/30）	100.0	-					

予備費の充用はなかった。

## IX 介護給付費準備基金及び養護老人ホーム楽寿荘財政調整基金の運用状況

### 介護給付費準備基金

決算年度末現在高は 617,567,093円で、これは、期間中に 63,297,000円を取り崩し、また、134,896,000円を積み増し、基金運用益 18,295円を積み立てたことによる。

### 養護老人ホーム楽寿荘財政調整基金

決算年度末現在高 34,571,435円で、これは、期間中に 7,000,000円を取り崩し、基金運用益 1,005円を積み立てたことによる。

### ○ 基金の状況

(単位：円)

区 分	前年度末	決算年度中増減高		決算年度末
		積立額	取崩額	
介護給付費準備基金	545,949,798	134,914,295	63,297,000	617,567,093
養護老人ホーム 楽寿荘財政調整基金	41,570,430	1,005	7,000,000	34,571,435
基金合計	587,520,228	134,915,300	70,297,000	652,138,528